

選と選后感想

○佳作★特選

松橋帆波選

佳作

- | | |
|----------------------|-----|
| ○ 5 一人乗りひとり降りてる緩いバス | 美津子 |
| ○ 11 妻笑顔単身赴任出発日 | 正夫 |
| ○ 43 老いること不安もあるが楽しいね | 喜美子 |
| ○ 38 履き替える靴それぞれの日向ぼこ | 美津子 |
| ○ 12 書きながら誰だ？この人年賀状 | 沢渡隆 |
| ○ 42 紅を引く賞味期限は切れてない | 仲子 |
| ○ 21 こもる日々何もせずとも歳はとる | 光美 |

特選

- ★ 31 折鶴になって紙から神になる 田岡弘

◎全作品検証

1 男なんて芋とおんなじ煮ころがし

「おんなじ」と解説をしないほうが、想像が広がるかも。

「ひん剥いて男を煮ころがしにする」「掌で愛でる男の煮ころがし」「男なんてさとわたしは芋を煮る」など比較してみたい。

2 軒下で木枯らしに耐え美味しくなれ

柿なのか、大根なのか、芋なのか、さて何だろう？何が美味しくなるのかが匂えばよかったか。

3 三ケ日にらみの鯛は鯛飯に

「三ケ日」表記は「三が日」の表記の方がよいか。一見「三ケ日みかん」を連想してしまった。

にらみ鯛とぼう鱈は関西おせちの特徴ですね。

4 笑い皺女の勲章言い聞かせ

女性だけに限らないと思いますが、勲章と言い聞かせている点に、心の動きが現れています。

5 一人乗りひとり降りてる緩いバス

日常の描写が上手いです。「い」抜き言葉で、音数を整える場合、違和感が出る場合があります。

「ひとり降りて（い）る」「ひとり降りて（い）く」の比較、

また乗り降り逆にした「ひとり降り一人乗って（い）く」と比較してみたいです。

6 ベストよりベターでいいよ長続き

「で」と「が」、「いいよ」と「いいね」を入れ替えて比較してみたいです。

7 失恋の痛み消せないあなたでは

前の人のほうが、あなたより良かったと、遠まわしに言っているのが面白い。

「あなた」が家族という事はないと思いますが、もしかして「あなた」が「夫」だとしたら、

しらっと不倫している奥様という事でドラマですが、日常性が無いかな。

「猫カフェで恋の痛みを忘れたい」

8 嫌なこと嫌と言えない戦中派

そうなんですか？戦争中の時代の空気が刷り込まれているという意味でしょうか。逆に「好きなこと好きと言えない戦中派」と比較してみたいです。

9 眠れずにスキップをして初デート

眠れないまま、という事でしょう。待ち合わせ場所にすごく早く着いていそうですね。男女どちらのイメージでしょう。男性かな？女性だと準備に時間が掛かりそうだから。

10 焼き餅に想いを込めて飲み込んだ

ジェラシーですね。我慢して飲み込むのではなく、想いを込めて飲み込むという心の動きがいいです。丸呑みすると喉に詰まります。

11 妻笑顔単身赴任出発日

出発日の笑顔「涙をこらえて笑顔で送り出す」という意味と「これで自由にできるわ」という意味に分かれます。後者がもう少し匂えると、川柳味が増します。全て漢字なのも面白い。

12 書きながら誰だ？この人年賀状

おもしろいですね。相手も誰だ？と書いていたりして。「お互いに知らぬ同士の年賀状」ですね。

13 アップデートついていけない昭和だな

おもしろい。「昭和」をアップデートしても「平成」にはなりません。あくまでも「昭和のアップデート」ですから。

15 さよならを言えば寒さが追ってくる

「さよなら」と「寒さ」が印象として同族の言葉なので、読み流されてしまいそうな作品です。下五に心の動きが現れています。「唐突にさよならを聞く短三度」

16 富士山にどっか大太(だいたら)法師(ぼっち)鯨釣り

世界のあちこちで火山が噴火しています。富士山もどうなることやら。巨人伝説「だいたらぼっち」富士山を造った後が琵琶湖になった、や、甲府盆地になったなど様々な伝承が残っています。富士山に腰掛けて鯨を釣るとは豪快な事。

17 「百生きる」影で嫁さが眉ひそめ

人生百年と言われますが、元気な百年とは言われていません。誰かの世話になるかも知れない、十年、二十年を考えると「嫁さの眉」がひそめられるのも分かります。

18 マイブーム通販はまりダイエット

ダイエット市場は全世界で20兆円、日本では2兆円と言われています。食べ物、飲み物、器具、道具、書籍ときりがありません。

19 日向ぼこしながら夢を語り合う

語り合うのは誰とでしょう？ご夫婦、恋人、ペット・・・。「夢」とありますから未来がある展開を連想させます。

20 突然のごめんに妻が怒り出す

奥様は「ごめん」の理由に怒り出したのでしょうか。浮気？借金？退職？さて何でしょう。

21 こもる日々何もせずとも歳はとる

新型コロナウイルス感染拡大から2年が過ぎました。日常生活ががらりと変化。リアルに人と会う時間が激減しました。人々の日常から、ドラマが消えたともいえるでしょう。それでも歳は取るのです。何とも無常です。

22 接触に耐えて本日無反応

手洗い・うがい・消毒と同時に、密を避けるというコロナ対策。何が最も効果的か判らないまま、急増と急減を繰り返す陽性者数。

「本日無反応」という表現に、今日も無事だったというギリギリ感が出ています。

23 死んでから夫重くなるお正月

素直に読めば、夫が亡くなってからのお正月の風景でしょうが、夫重くなるとはどういう意味でしょう？正月の度に、亡くなった夫の存在感の大きさが感じられる、という意味でしょうか？生きているうちは軽かったのでしょうか？

24 夢希望言葉が踊る三が日

マスメディアの三が日の定番「とにかく目出度い」ですが、コロナ禍2年、そればかりでは視聴率が取れないので、コロナの恐怖を煽る放送もチラホラありました。来年は「何が何でも目出度い三が日」でありたいものです。

25 居酒屋に笑顔が戻りまた消えて

コロナ禍において飲食業は翻弄されています。会食、飲酒が感染機会を増やすというのは、疫学的に証明されないまま、同じ対策が繰り返されています。提灯が綺麗なまま、廃業する居酒屋が増えていきます。

26 朝ドラの癒されてます深津絵里

3人のヒロインによって100年を描くという、話題の多い朝ドラ「カムカムエヴリバディ」NHKの朝ドラを題材とした作品は、朝ドラ川柳というジャンルが出来そうなほど詠まれていますね。

27 初雪や炬燵に入りて猫まねる

今年は雪が多いです。東京は今のところそうでもありませんが、たった5センチでいろいろと止まってしまう都市ですから、油断は禁物。無理な外出をしないで、猫になっているのが安心安全です。北陸、東北、北海道、中部、近畿地方も大雪です。今年の冬はほんとに「しばれるなあ」です。

29 風邪ひきをもらってうれしキスの味

風邪ですか？今のご時世だとコロナ感染を疑ってしまいますね。しかも濃厚接触の中でも特に濃厚な接触。道ならぬ中なら、感染経路を明かせないまま、感染拡大させてしまうかも・・・。

30 日本の立ち位置見えた地位協定

沖縄を始めとした、各地米軍基地からのオミクロン株感染拡大。米軍の感染対策のずさんさにも驚きますが、ここまで治外法権がまかり通る地位協定に、愕然としました。

31 折鶴になって紙から神になる

紙を折る度に祈りに繋がる。鶴の形に名までに幾つの祈りを重ねるだろう。百、千と連なる祈りの形は神に昇華してゆくのです。

32 三が日遺影の父は二日酔い

勿論、父が二日酔いなのではありません、父の遺影と三が日酌み交わしていた作者が二日酔いなのです。上手いですね。「父も」「父と」と比較しますと「父は」の選定の妙を感じられます。

33 生と死の谷間に生きる昭和の子

63年間の昭和。戦前・戦中・戦後、復興と高度成長。激動の昭和。この年月を、生と死の谷間と捉えると、大正時代に生まれ、平成に身罷る一生と考えられるが、そうすると、生と死の谷間が人生という事になってしまう。すると、昭和の子だけの事柄ではなくなってしまう。

34 久々に駅の喧騒ドラマ見る

コロナが収まった昨年暮れ。年末年始の帰省ラッシュは、コロナ前と遜色がないものだった。結果蓋！の感染拡大を招くのだが、あの年末年始の、出会いと別れ、久々の再開には、沢山のドラマがあっただろう。

35 老いてなお夢見る心失わず

どんなに老いても、こうありたいものです。

遠い未来でなくとも、明日の24時間であっても、夢を見られるはずですから。

36 馬鹿野郎父のげんこつ遠い雷(らい)

今は亡き父の拳骨を「遠い雷」と表現されました。平成から令和に掛けて、言葉や行動に対する捉え方が大きく変化しました。親父の拳骨は、時代の隔たりの中に存在する概念になりつつあります。

37 長風呂で孫が見に来る担当者

孫が担当者のような存在、という意味と、担当者が孫のような年代、という意味にとれます。

どちらであっても、高齢者の長風呂は気遣われる事柄です。

38 履き替える靴それぞれの日向ぼこ

靴を交互に履き替えることは、衛生上や、長持ちさせるために大切なこと。

日常の所作が、わかりやすい言葉で表現されています。

39 裏は雪表は津波の列島図

大変な年明けです。句の通り、大雪とトンガ大噴火による津波警報、加えてオミクロン株の拡大、日本列島は何色で塗りつぶされるのでしょうか。

41 有馬終えケセラセラセラオケラ道

競馬好きの一年は、コロナ禍であっても「有馬記念」で幕を閉じるのでしょうか。

年の瀬のオケラ街道は、一層寒い事でしょう。

42 紅を引く賞味期限は切れてない

心に期限はありませんが、紅を引くことによって、全身のオーラまでが活性化しているようです。

43 老いること不安もあるが楽しいね

若いうちも同じですね。不安はありますが、夢もある。歳を重ねると先の夢は少なくなりますが、今を楽しめる心が豊かになりますね。

44 年賀状モデルルームで撮るファミリー

貰った方は、引っ越したのかも思いそうです。ユニークですが、リアルなのかどうか迷うところです。

自作品解説

14 流行語予選通過のオミクロン

オミクロンは五音で、川柳には使いやすい名称です。年末恒例の流行語大賞。

「オミクロン」は、まずは予選を通過したと言えるのではないのでしょうか。

40 定年後時給で貯める葬儀代

終身雇用はすでに崩壊しています。50代で給与は下がり始め、退職奨励などが始まります。

想像していたような老後の生活は訪れない可能性が高くなっています。定年後、第二の職は非正規、アルバイトになってしまう方が大多数でしょう。これまでの蓄えは、生活のために維持しつつ、もしもの時の費用を自給仕事で貯めておくのです。

井関由香里選

佳作

- | | |
|------------------------|-----|
| ○ 2 軒下で木枯らしに耐え美味くなれ | 光美 |
| ○ 12 書きながら誰だ？この人年賀状 | 沢渡隆 |
| ○ 24 夢希望言葉が踊る三が日 | 悟 |
| ○ 27 初雪や炬燵に入りて猫まねる | 津田隆 |
| ○ 31 折鶴になって紙から神になる | 田岡弘 |
| ○ 33 生と死の谷間に生きる昭和の子 | 熙 |
| ○ 36 馬鹿野郎父のげんこつ遠い雷(らい) | 吟二 |

特選

- | | |
|-------------------|----|
| ★ 35 老いてなお夢見る心失わず | 俊郎 |
|-------------------|----|

新型コロナウイルス感染症が拡大し生活を一変させた状況が続く中、いくらかは感染者が抑えられて迎えた新年でしたが、オミクロン株の感染が増加し その勢いは収まりそうにありません。

又、不特定を狙った刺傷事件、地震、噴火、津波など暗い世相です。先行きは不安ですが、その中で雑詠／自由吟と言うお題の映像が思い巡らせる、リズムの良い、明るい前向きな作品を勝手に選らばせて頂きました。

◆いけせん今後の予定

2022年いけせん2月メール句会のご案内

(東京の新型コロナ・オミクロン株感染者増加の為、誌上句会に切り替えて開催いたします)

2月お題「縮む」「梅」 投句各題2句

①投句締切 2月13日 日曜日

②選と選后感想締切 2月21日 月曜日 PM2:00

*投句・選の送り先 平井 熙

h.hirai@j-eagles.co.jp

〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-34-6 南大塚エースビル201号

東京池袋川柳会事務局宛